

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理総論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 金曜1限	教室名	5校舎9階
担 当 教 員	山本 陽平	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>前言語期から学童期までの言語発達、言語聴覚障害について学習する。 適宜確認問題を実施し、学んだ内容の理解の定着を目指す。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>定期試験(素点)70% 出席点20% 提出物、受講態度点10%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>①配布資料 ②参考図書:言語発達障害学 第3版(医学書院) ③参考図書:言語聴覚士テキスト第4版(医歯薬出版株式会社)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>予習および復習を確実に行うこと。また、新聞やニュース番組などで子どもの発達やコミュニケーションに関する情報について、興味のある内容や分からないことは積極的に調べる。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>言語機能を評価するためには言語がどのような発達過程を経るのか把握しておくことが前提となる。各言語聴覚障害を学ぶ上でも言語発達の過程を確実に理解しておくことが求められる。各自、予習と復習を行い理解の定着を図ること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	学童期の言語発達について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の 該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を 見直し理解を定着させる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	学童期の言語発達①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	学童期の言語発達について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の 該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を 見直し理解を定着させる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	学童期の言語発達②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(学習説)について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の 該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を 見直し理解を定着させる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	言語獲得理論(学習説)①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(学習説)について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の 該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を 見直し理解を定着させる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	言語獲得理論(学習説)②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(生得説)について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の 該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を 見直し理解を定着させる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	言語獲得理論(生得説)①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(生得説)について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語獲得理論(生得説)②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(認知説)について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語獲得理論(認知説)①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(認知説)について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語獲得理論(認知説)②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(社会相互交渉説)について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語獲得理論(社会相互交渉説)①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語獲得理論(社会相互交渉説)について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語獲得理論(社会相互交渉説)②		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)について理解することができる①	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)について理解することができる②	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)について理解することができる③	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)③		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)について理解することができる④	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	言語聴覚障害(言語機能障害、発声発話障害、聴覚障害)④		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだ内容を理解し、知識として定着させる	配布資料	【予習】 配布資料、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 配布資料、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	総まとめ		